



今年度も残り約1か月となりました。各学校では、学習のまとめの時期となり、評価等で忙しい日々をお過ごしのことと思います。寒さが続く毎日ではありますが、確実に春はそこまで来ています。今年度の成果を振り返りながら、子供たちと一緒に次年度へ向けての足固めをしていきましょう。

理科特別授業感謝状贈呈式～御協力ありがとうございました～

2月16日（水）に、仙台市理科特別授業感謝状贈呈式を行いました。仙台市理科特別授業は、小学校5、6年生を対象に、専門的知識や技術を持つ、企業の方や大学の研究者などを講師として派遣し、授業を行うものです。令和3年度は、27団体の特別講師の方々に授業を行っていただきました。

来年度も新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で、仙台市理科特別授業の実施を予定しております。授業プラン集は4月中旬頃送付予定です。多くの学校からの申し込みをお待ちしております。



【令和3年度理科特別授業講師】

(株)アドバンテスト, (株)エフ・エー・アネックス, (株)MC ラボ, 応用地質(株), おてんきぼうさいラボ, (株)ガーデン二賀地, 鹿島建設(株), (株)ケディカ, サイエンスレンジャー 佐藤 昌孝 講師, ゼライス(株), 仙台市ガス局, 東北電力(株), 大和ハウス工業(株), 東北大学 中瀬 博之 特任教授, 渡辺 正夫 教授, (株)トーキン, 日本工営(株), パナソニック(株)エレクトリックワークス社, (株)東日本ソルト, ピッグケア, 宮城大学 大竹 秀男 教授, 小林 仁 教授, 三上 浩司 教授, 森本 素子 教授, 八木山動物公園フジサキの杜, 山形大学 石井 修 名誉教授, (株)横浜八景島 仙台うみの杜水族館

令和3年度長期研修員報告会

2月18日（金）に「令和3年度長期研修員報告会」が行われました。1年間の研修を積み重ねてきた成果を報告しました。参加された先生方から以下のような感想をいただきました。

- ・算数科では、問いを持たせるための手立てと問い返しと思考過程の可視化が参考になりました。
- ・社会科では、学習問題を立てるために疑問を持たせる教材の工夫がすばらしかった。導入資料をしっかりと準備することで社会科好きが増えていくのではないかと感じました。
- ・子供一人一人に応じたねらいの設定、毎時間の次の指導に生かすことの大切さを改めて感じました。
- ・音楽科において「知覚」「感受」のつながりを意識して考えさせることは、小学校でも実践できるのではないかと感じました。
- ・情報活用能力は系統的に単元のつながりを意識し、教科等横断的な考え方で育成していくことで学びが深まっていくことを学びました。
- ・ICT活用では、段階的な活用を図ったり、目的意識を持って活用する場を設定したりすることが大切であることが分かりました。
- ・長研の皆さんが課題意識を持ち、児童や生徒に目を向けて、一人一人の成長を実感できたことが何よりもすばらしいと思いました。



今後、教育センターweb ページに研究の概要をアップする予定です。研究の成果を是非御覧ください。